

◆小単元の主な流れと本実践のポイント、その時の児童の様子◆

目標 ごみの処理や有効活用に関わる対策や事業に関心を持ち、施設・設備等を見学したり、資料を活用したりして調べ、ごみの処理や有効活用と自分たちの生活が深くかかわっていること、これらにかかわる対策や事業が計画的、協力的に進められ、健康な生活や良好な生活環境の維持に役立っていることを理解するとともに適切に表現し、地域社会の一員としてごみを減らすためにできることを考えようとしている。

【教材研究】 ○豊島清掃工場、最終処分場、リサイクル工場へ行っての取材をしました。

→授業者は、インターネットや写真では分からなかった現場の匂いや音、働いている人々の様子を理解できた。取材をしたからこそその感動や驚きがあり、それを子供たちに伝えたいと強く思うことができた。

【教材研究】 ○23区の清掃工場の個人見学が利用できます。

家庭から出された「ごみ」が清掃工場に運ばれた後、どのように処理されているのかを個人で見学して学ぶことができる。各清掃工場では毎月見学会を開催している。詳しくは、下記のホームページに書いてある。

www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kengaku/

	○主な学習活動	※資料 ◇評価
つかむ①	○昨日と今日の教室のごみについて調べる。 ○他の教室のごみも調べ、学校生活とごみのつながりについて話し合う。 ○用務主事さんからごみをどうしているかを聞き、ごみ処理の方法を話し合う。 ○家庭でもたくさんのごみが出ていることに気付かせ、ごみ調べの仕方を確認する。 ○分かったことや考えたことをまとめる。	※前日と当日に教室から出されたごみ ※他教室、給食室から出されたごみ、ごみ袋、栄養士の話 ※用務主事の話、ごみ置き場の写真、栄養士の話、給食室のごみ ◇【関・意・態】ごみの処理に関心を持ち、意欲的に調べている。
②	○家庭のごみ調べの結果を話し、疑問や思ったことを話し合う。 ○都民一人あたりのごみの量を知り、豊島区および都全体のごみの量をとらえ、話し合う。 ○ごみが処理されなかった時の様子を捉え、考えたことを話し合う。 ○話し合ったことから学習問題をつくる。	※ごみ調べの結果 ※都民1人1日あたりのごみの量、区及び都全体の1日のごみの量 ◇【知・理】ごみの処理や有効活用と自分たちの生活とのかかわりを理解している。 ◇【思・判・表】ごみの処理について学習問題や予想、学習計画を考え、表現している。
③	○ごみ集積所の写真を見て、ごみの分別について振り返る。 ○学習問題への予想を書き、学習計画を立てる。	※ごみ集積所及びごみ収集の様子 ※ごみ収集のきまり ◇【思・判・表】第2時と同じ
調べる④	○ごみ収集車を観察し、ごみ収集を体験する。 ○ごみ収集にかかわる人の話を聞き、ごみ収集の工夫や努力について考える。 ○「振り返りカード」に記入する。	※カッティングカー、ごみ収集にかかわる人の話 ※地域のごみ集積所の分布と豊島区内の集積所の総数 ◇【技】ごみ処理や有効活用にかかわる対策や事業について、必要な情報を集め、読み取っている。

【つかむ段階】
○体感・実感できる資料

→自分たちの教室から出た2日間のごみ、他教室から出たごみをとっておいて、子供たちに見せた。子供たちは、その多さにとっても驚き、「これらのごみはどうなるのかな？」と疑問をもつことができた。
→豊島区、東京都全体のごみの量を清掃車の数や並べたときの距離で示すことで、実感できた。

⑤ ⑥	<p>○ごみがどのように運ばれ、どのように処理されるのかパンフレットを活用し調べる。</p> <p>○清掃工場見学の計画を立てる。</p> <p>○清掃工場の見学をし、清掃工場の仕組みや工夫を調べる。</p> <p>○清掃工場で働いている人の仕事や工夫、思いや願いを。</p>	<p>※豊島区の子供向けパンフレット</p> <p>「できることからはじめよう」</p> <p>※清掃工場見学 ※清掃工場働く人の話</p> <p>◇【技】第4時と同じ</p> <p>◇【思・判・表】ごみの処理について自分たちの生活と関連付けて考え、適切に表現している。</p>
⑦	<p>○見学して分かったことを絵カードに書く。</p> <p>○絵カードを分類したり、絵の説明をしたりしながらごみの処理の様子をまとめる。</p> <p>○「振り返りカード」に記入する。</p>	<p>※清掃工場見学カード</p> <p>◇【知・理】ごみの処理や有効活用にかかわる対策や事業は、計画的、協力的に進められていることを理解している。</p>
⑧	<p>○不燃ごみや粗大ごみの処理を調べる。</p> <p>○不燃ごみや粗大ごみの処理における工夫や努力について考える。</p> <p>○「振り返りカード」に記入する。</p>	<p>※不燃ごみ、粗大ごみの処理の映像、写真、工程表</p> <p>◇【技】第4時と同じ</p> <p>◇【思・判・表】第6時と同じ</p>
⑨	<p>○埋め立て処分場のイメージについて話し合い、写真資料から課題をつかむ。</p> <p>○ごみの処理の様子について調べる。</p> <p>○埋め立て処分場の人の話から環境への配慮すべきことを考える。</p> <p>○「振り返りカード」に記入する。</p>	<p>※中央防波堤・新海面処分場の写真</p> <p>※夢の島・若洲処分場が清掃工場や公園になった写真</p> <p>※サンドイッチ工法の様子（写真・文書）</p> <p>※埋め立て処分場の方のお話</p> <p>◇【技】第4時と同じ ◇【思・判・表】第6時と同じ</p>
⑩	<p>○リサイクルセンターの映像を見て、気が付いたことや疑問を出し合う。</p> <p>○リサイクルセンターの人々の工夫や努力について考える。</p> <p>○調べたことをグループで図にまとめる。</p> <p>○「振り返りカード」に記入する。</p>	<p>※リサイクルセンター取材時の映像、写真</p> <p>※自作資料（文章、写真）、作業の様子（DVD）</p> <p>◇【技】第4時と同じ</p> <p>◇【思・判・表】第6時と同じ</p>
まとめる ⑪	<p>○ごみ処理にかかわる人々の工夫や努力、自分たちの生活のかかわりを振り返る。</p> <p>○「ごみと生活つながり図」にまとめる。</p> <p>○「ごみと生活つながり図」を掲示し、ごみ処理が計画的・協力的に行われていることを説明する。</p>	<p>※これまでにまとめた「振り返りカード」</p> <p>◇【知・理】ごみの処理や有効活用にかかわる対策や事業が、健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。</p>
ふかめる ⑫ ⑬	<p>○豊島区のごみの量の変化について話し合う。</p> <p>○ごみ減量推進課の方の話から豊島区の現在の課題を知り、その解決方法を話し合う。</p> <p>○ごみ減量の取組について、学校のみんなや家庭、地域、関係機関に知らせる便りやポスターの内容を考える。</p>	<p>※豊島区のごみ減量のグラフ、ごみ減量推進課の話</p> <p>※豊島区におけるごみの内訳</p> <p>◇【思・判・表】第6時と同じ</p> <p>※これまでの資料</p> <p>◇【関・意・態】健康な生活の維持と向上のために自分も地域の人々の願いを実現していくために努力しようとしている。</p>

【調べる段階】
OVTR 資料
 →取材時に撮影した映像を活用した。子供たちは、その動画をよく観察し、気が付いたことや疑問をたくさん出すことができた。写真資料では分からない、動きや音から気が付く子供たちが多かった。

【まとめる段階】
○関連図の作成
 →関連図でまとめることでただ分かったことを書いて終わりではなく、自分たちと清掃工場やリサイクルセンターがどうかかわっているかを図の中に表現することができていた。

【ふかめる段階】
○豊島区ごみ減量推進課の方の話
 →豊島区のごみ減量の課題を聞き、色々な立場の方が思いをもってごみ減量に取り組んでいる事を捉え、これらの方たちとともにこれから自分たちはどうしたらよいかを考え、表現することができた。